

## ごあいさつ

### 富樫美保代表理事

木枯らしが身にしむ年の瀬となりました。

2010年は、みなさまにとってどんな一年であったでしょうか。

混迷した社会にあって、希望も持ちにくい日々でありましたが、こんなときだからこそ一人ひとりが自らを磨き、高めようと努力することが、社会をよいものにしていくことにつながるように思いながら過ごしてまいりました。

本会も発足5年目に入り、活動の内容も場も発足当時は予想もつかないくらいに広がってきました。福島県に結ありと、その存在は大きく輝いています。これもひとえに菅野真由美副代表はじめ役員みなさん、そして会員みなさまのご支援の賜とところより深謝申し上げます。ありがとうございます。

今年も様々な活動をしてまいりましたが、そのなかでも、第3回UD国際会議という世界33カ国2000人参加という大きい場に於いて、本法人から3つの研究発表ができましたことは、意義深いことであったと思います。また、子どもたちにUDの理念を自然に実感してもらうことを目的に製作しました、体験版「UDスゴロクまちなかぐるぐる」は、その狙い通りに子どもたちのところに浸透したことが、体験後の感想や後日寄せられたメッセージから感じとれます。体験した子どもたちの身近な人々からまわりへと、UDの輪が広がっていくことでしょう。

それぞれの事業の詳細に関しましては、HP<http://ud-yui.com/>でご覧下さい。

継続こそ力なりと、学生時代には実践できませんでしたが、今こうして、結の活動を通し実感しています。私的には試練も経験していますが、これも成長させてくれるチャンスと考え、成し遂げることに努力しています。

みなさまお一人のUDに対する熱き情熱に支えられて、また来年も、邁進していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

過ぎ行く年を振り返り、迎える新年にUDに彩られたうつくしまふくしま夢みて、あちらこちらで、「UDこそが、未来をつくるのよ」と言いまくりたいと思います。

### ■ 学校巡回UDスゴロク体験ワークショップ ■

体験版スゴロクWS学校巡回が終了いたしました。

平成22年度ふくしま型ユニバーサルデザイン実践強化事業

「学校巡回UDスゴロク体験ワークショップ」(後半)実施

相双 大熊町立大野小学校 9月27日(月)

いわき いわき市立江名小学校 11月9日(火)TV放映されました。

県南 棚倉町立近津小学校 11月17日(水)

\* 最後の近津小学校の子ども達が、WSの感想文集を作成してくださいました。

また、12月9日、体験版UDスゴロクが県内を飛び出し、岩手県雫石町立雫石小学校で、ワークショップを開催しました。UD普及事業を活発に展開する雫石商工会からの招きによ

るものです。3年生60名とともに、スゴロクを楽しみながらUD学習のお手伝いをしました。

#### ■ 「湯野上温泉・旅館、民宿のユニバーサルデザインチェック」実施 ■

南会津湯野上温泉の旅館・民宿など10ヶ所のユニバーサルデザインチェックを実施しました。来年1月には報告書ができあがります。おたのしみに。

#### ■ 第3回国際ユニバーサルデザイン会議 IN はままつ ■

10月30日から11月3日まで浜松市にて開催されました。結(ゆい)からは3論文提出しました。世界各国、日本各地のユニバーサルデザインの今を見聞することができ、たいへん勉強になりました。ネットワークを広げることができたようです。

##### 「ユニバーサルデザインが五感で紡ぐまでの里 思いやり推進事業実践報告」

富樫美保 代表理事 (ポスターセッション)

##### 「小学校のユニバーサルデザイン教育プログラムの開発」

菅野真由美 副代表理事 (口頭発表)

##### 「指さし会話カード」と「歯科医院版『指さし会話板』」の制作

佐藤玲子 理事 (ポスターセッション)

#### ■ 「ふくしまUDフェスタ」が開催されました ■

11月3日(水・祝)「こども未来フェスタ」と同時開催

巨大UDスゴロクを一般の人に初めて実施。UD展示コーナーで活動軌跡や製品を展示。

11月7日(日)講演会「今を大切に」講師ホスピタル・クラウン大棟耕介氏を迎えて。

学校巡回UDスゴロク体験ワークショップの成果発表。

#### ■ 歯科医院用の指さし会話ボードの普及すすむ ! ■

福島歯科医師会会員の医院約200において6月からご活用いただいています「歯科医院用の指さし会話ボード」。

11月には郡山歯科医師会様、12月には双葉郡歯科医師会様に採用いただき、ますます普及が進んでおります。今後も引き続き、県内全域に普及されるよう、PRしてまいります。

#### ■ しいたて「やさしさみ~つけた写真コンテスト」「ポッチャ大会」が開催 ■

10月5日第3回「やさしさみ~つけた写真コンテスト」が実施されました。代表理事が審査員として招かれ、慎重に各審査員のみなさんと審査し各賞を選びました。回を増す毎に、子どもたちの視点も身近なところからまわりへと確実に広がっていくのが感じられます。これも継続の成果ですね。

11月28日(日)飯館村で「第3回しいたてポッチャ大会」が開催されました。

参加者は14チーム53名でした。結(ゆい)も、継続事業として毎年協力しています。今年度は、愛澤飯館村生涯学習課長と一緒にチームで参加し、“遠路はるばる賞”をいただきました。

「までい」のこころが息づいている飯館村で、子どもから高齢者まで和気あいあいとした大会でした。

## ■ 日本福祉のまちづくり学会・平成22年度東北支部事例発表会に協力 ■

1 1月27日(土)福島市男女共同参画センター「ウィズもとまち」にて開催された日本福祉のまちづくり学会・平成22年度東北支部事例発表会の運営に協力しました。

1部は東北各県の取り組みとともに、結(ゆい)から「ふくしま型UDの実践に向けてーユニバーサルデザイン・結の取り組みから」と題し、富樫美保代表理事が発表しました。

2部はオープンしたばかりのアクティブシニアセンターA・O・Z(アオウゼ)を見学。参加者の関心も高く活発に質問がでました。

3部は交流会が開かれ、これからの東北支部の活動や各県の取り組みなど、和やかな中にも活発な意見交換がなされ、有意義な時間となりました。

## ■ 平成22年度「地域づくりにつながる人づくり連携強化モデル事業」に協力 ■

福島県県南地方振興局と福島県UD推進協議会主催で平成22年度「地域づくりにつながる人づくり連携強化モデル事業」が12月4日(土)にセミナー、12月14日(火)にはユニバーサルデザイン・スポーツ「ポッチャ」のワークショップが県白河合同庁舎で開催されました。セミナーでは齊藤充弘福島県UD推進協議会副代表世話人と富樫代表理事が「みんなにやさしい暮らし・まちづくり～ユニバーサルデザイン社会の実現に向けて～」を講演しました。これからも12月21日(火)と新年1月11日(火)にも「ポッチャ」のワークショップが開催される予定です。

## ■ 会費納入&入会のお願い ■

今年度の会費納入をよろしくお願ひいたします。(すでに納入済の方には失礼をお許し下さい)納入には銀行振り込みが便利です。(振込み手数料はご負担ください)

また、新規会員募集中です。お友達、お知り合いをぜひ、お誘いください。

**年会費** (平成22年6月1日～平成23年5月31日)

**正会員** 10,000円 **学生会員** 3,000円

**賛助会員** 一口 10,000円(2口以上)

**サポート会員** 一口 1,000円(2口以上)

振込先 東邦銀行 本店営業部 **普通** 口座番号 3499482

名義人 特定非営利活動法人 ユニバーサルデザイン・結 代表理事 富樫 美保

事務局 〒960-8142 福島県福島市小倉寺字中の内27番10

Tel 024-528-9981 Fax 024-528-9982 E-mail [info@ud-yui.com](mailto:info@ud-yui.com)

## ■ はじめまして・・・ ■

11月より、事務局を担当することになりました加藤美加です。

皆様に色々教えていただきながらになりますが、誰もがユニバーサルデザイン知り、社会に広がるお手伝いをさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

